

令和6年度
事業計画書



令和6年4月1日
社会福祉法人カリタスの園

令和6年度社会福祉法人カリタスの園 事業計画書

法人の基本理念

社会福祉法人カリタスの園は、「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」(マタイ25:40)

とのキリスト・イエスの「御言葉(みことば)」に基づき、カリタス(愛・やさしさ・あたたかさ)の実践により、一人ひとりが大切にされる社会を実現するために創設された。職員は相互にその主旨を日々生きることにより、人格の円熟と専門的技術の向上を目指しつつ、利用者の適切なニーズに応えるため、明るい生活へのサービス支援を提供し、ゆだねられた業務に励まなければならない。

1. 法人運営と経営及び組織力の強化

「法人の基本理念であるカリタス(愛・やさしさ・あたたかさ)の実践により、一人ひとりがかけがえのない存在として認めあい、人権擁護の向上に励みます。」

理念に基づき、施設のヴィジョン・ミッションを年間活動計画に取り入れて事業を運営する。令和6年度は各事業所の事業計画書に記載のとおり。

会計監査人の設置が義務化され、内部統制の整備・運用について確認が行われている。毎年監査を実施することで、計算書類の信頼性とガバナンスの強化、社会的信頼性の向上のため継続する。また、拠点の事務担当者として直接ヒアリングを実施し、会計監査人と連携して施設の財務状況の把握やミスや事故が起こりにくい体制を目指す。

少子高齢化社会の中、定年後もこれまでの経験を活かして働く人材が必要である。高年齢雇用継続については規程の見直しや給与テーブルの変更が必要となる。人材確保の観点からも、定年後も今までの施設で継続して働くことができるように給与や規程の見直しをする。

児童福祉法の改正が行われ令和6年4月から施行となる。法改正の趣旨は、「児童等に対する家庭及び養育環境の支援を強化し、児童の権利の養護が図られた児童福祉施策を推進するため。」

その1つに「児童自立生活援助事業」がある。児童養護施設の天使育児園は、令和6年4月から「児童自立生活援助事業」を開始したいとしている。内容は「事業実施場所を拡充して、満20歳以上の措置解除者等が大学の学生であること、その他のやむを得ない事情により児童自立生活援助の実施が必要であると都道府県知事が認めたものを対象とする。」と規定された。このことから、年齢制限の撤廃により、入所してい

る児童が、自立に向けた準備から社会生活スタートまでを個々の状況に応じて支援できるようにする。職員にとってもこれまで以上に充実したケアをすることが出来る。

改正法の中に、「取り消しを受けた保育士の再登録手続の厳格化等の措置を講ずる」としている。わいせつ等を理由に登録を抹消された保育士の再登録を現行の2年から最大10年に厳格化された。本来子ども達を守るべき保育所や児童養護施設等で、不適切な保育による被害が報告された。こどもや保護者が不安を抱えることなく安心して保育所等に通う・こどもを預けられるように対応する。人材採用、育成において影響があるため、各事業所は都道府県で保育士登録の確認ができるように手続きを進めている。

こども家庭庁が発足し、令和6年度から、「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設される。令和6年度は本格実施を見据えた形で実施され、試行的事業が実施される。この事業の趣旨は、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な育成環境を整備するとともに、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形で支援を強化するためのもの。試行的事業は108の自治体に内示されており、令和8年からは本格的な実施となるため、保育園では、この制度について説明が行われている。すべてのこどもの育ちを応援するためにも制度をよく理解し実施につなげていく。

2. 職員採用と育成および定着

・法人内の職員研修会の充実に取り組む。業種の代表で構成されている研修委員を中心に、法人の理念にもとづいたテーマで開催する。コロナ感染症が5類に移行になり、いままで控えていた集合研修会を以前と同様に実施する。

新任職員研修会も研修委員を中心に、事業発祥の地宮崎市で開催する。歴史資料館や施設見学をとおしてカリタスの園の起こりを知る。

令和6年度の職員研修会は、施設の宗教的な取組みを発表する。職場だけでなく、同じ理念で働く他施設の仲間との交流を大切にしながら、人材の育成、定着につなげていく。

・施設長研修会を継続する。児童福祉法の改正により児童福祉施策を推進するために児童の権利の養護が図られる。人権擁護・危機管理について弁護士にセミナーを依頼する。また、施設長として、福祉施設経営に必要な財務に関する基礎的な知識を学び、会計責任者としての役割を果たす適切な施設経営につなげていく。施設長の業種別研修会を実施し、他園との交流を深めお互い学びあいながら管理者としての資質向上を目指す。

・総主任、主任研修会については見送る。必要に応じて学びと交流を深めるため開催

する。人事考課者として、評価の難しさがある。専門職が増え施設内における役割分担や業務内容にも違いがでてきたため、考課シートの検討が必要である。一人ひとりの能力や実績を公正に評価することが、職員育成の一助となる。

- ・乳児・児童・高齢・保育所の業種別研修を開催する。コロナ感染症のため、法人内の施設への出入りも控えていたため、同業種間の貴重な交流の場として再開する。

3. 施設整備と中長期計画

- ・児童福祉施設は、多角化・多機能化の実現に向けて取り組むことになっている。地域小規模施設を増やして小規模化を図り、児童へのきめ細やかな支援をおこなう。天使育児園では計画していた園内小規模の建物を建設予定である。より家庭的な環境に近づけるよう整えていく。

事業所は年々老朽化が進み、改修工事を行いながら建物管理を行っている。建て替えを計画している白百合の寮やつぼみの寮もできるだけ建設のための資金を積み立て、長期計画を進めていく。

- ・高齢者施設は施設における感染対策の徹底、医療機関との連携強化、医療体制の確保等を継続する。

経費老人ホームケアハウスかおりは、令和6年度にエレベーター増設を予定。利用者の運動機能の低下や特定介護利用者の増員により、現在1基のエレベーターでは移動が困難である。また、緊急時に対応する必要があるため計画した。資金不足が続くケアハウスは拠点からの積立資産（積立金）目的外取崩を財源として工事を始めていく。

- ・保育所は、教育・保育の無償化が全面的に実施され、待機児童の解消はほぼ達成された。また少子化のため過疎化現象の地域が増えている。当法人も定員割れが続き、事業の経営に困難を抱えている保育所が出てきた。地域事情を把握しながら、令和5年度は4か所の保育園が定員を減らして経営安定を図ってきた。過疎化地域と立地条件、少子化の影響を受けて今後経営が難しいと判断した親愛園は、令和6年度末に閉園を予定している。

施設整備のための借入金の償還は次年度も計画とおりに進めていく。

令和6年度の施設整備等一覧 別紙2-2を参照

4. 地域との連携

社会福祉法人は、地域における公益的な取組を実施していくことが求められている。各施設は、地域の情報を収集して地域の方々との交流ができる取組内容を検討し、実施するように計画している。

ショートステイ事業は、乳児院、児童養護施設、高齢者施設で地域への貢献事業の一

環として今後も継続していく。

聖ヨゼフ寮では、今後も契約入所を継続し、生活が困難な低所得者の高齢者に対する地域における受け皿としての機能を継続する。

松の寮は、生計困難者に対する相談支援事業として「みやざき安心セーフティネット事業」に加入したため、より地域と連携しながら事業を進めていく。

自然災害による被災地支援に対応できる備えや体制を作り協力する。各事業所では避難確保計画と感染症対策を兼ねた事業継続計画（BCP）の策定見直しを行う。

各事業所の地域における公益的な取組については別紙2－3を参照。

5. 令和6年度評議員会、理事会開催

評議員会・理事会		
会議名	開催日	開催場所
理事会	令和6年 6月 7日（金）	法人本部
定時評議員会	令和6年 6月 22日（土）	〃
理事会	令和6年 12月 14日（土）	〃
理事会	令和7年 3月 22日（土）	〃

6. 会計監査、内部監査、委員会、研修会予定

名称	開催日程	開催場所
会計監査人による監査	年間を通して実施	本部、拠点 Web
内部監査	年間を通して実施	拠点 Web
委員会	人権擁護委員会、研修委員会、事務手引き作成委員会、随時	Web、本部、拠点
法人内研修会	職員研修会 年1回	東京
	新任職員研修会 年1回	宮崎
	施設長研修会 年2回	東京 宮崎
	随時	
	事務員研修会 年2回	東京 宮崎
	業種別研修会 必要に応じて	拠点

7. 工事及び物品購入その他

名称	金額	備考
		予定なし

本部・乳児院・児童養護施設・高齢者施設

別紙2-2

令和6年度 拠点別施設整備等予定一覧

No.1

施設名	施設整備	予定額	備品	予定額	財源
本部		0		0	
東京つぼみの寮	特定建築物定期調査	260,000	記録システム一式	1,500,000	措置費
	Wi-Fi設置工事	350,000	パソコン	700,000	
	第三者評価受審	600,000	3階聖堂エアコン	820,000	
	各居室エアコンクリーニング	200,000	コミュニティ広場エアコン	1,090,000	
	本館1階・2階ワックス	300,000	調理室食洗機	1,152,000	
	体験棟外階段塗装防水工事	627,000	調理室保存食用冷凍庫	430,000	
	職員寮外階段修繕工事	1,740,000			
	中庭フェンス設置工事	1,620,000			
	1・2階廊下・マリア室内扉	1,055,000			
	食事用リフト	3,000,000			
	桜剪定	120,000			
	宮崎つぼみの寮	空調機更新工事(全館)	19,030,000	児童家庭支援記録システムおれんじ (基本システム)	
			人材紹介・人材派遣	1,078,272	
小百合の寮	固定電話・携帯電話連絡機能強化	2,100,000	第三者による利用者調査受審	200,000	措置費 東京都補助金
	インターホン電話連携工事	1,000,000	COMMONSENSEペアレンティング研修 ライセンス等費用	1,500,000	
	ユニットパソコン入れ替え	1,000,000			
	採用ホームページの充実	1,000,000			
	園庭カラーマット一部修繕	500,000			
竹の寮	幼児室居室床暖	2,028,400	ホール用マイク(3本)	240,000	措置費
	床直張修繕(スイートピーホーム)	283,800	食器棚	1,400,000	
	各ホーム及び2F通路壁クロス張替	1,254,000			
	2F通路及び階段床シート張り替え	1,210,000			
	厨房床塗装	506,000			
白百合の寮					
天使育児園	園内小規模施設建設	120,000,000	AED	300,000	措置費 施設整備等積立 資産取崩を充当
	本園公道面フェンス補強工事	950,000	食器洗浄機	880,000	
	駐輪場屋根修繕工事	320,000	食堂冷凍冷蔵庫	440,000	
			自動車	2,300,000	
松の寮	エアコン洗浄分解	1,250,000	コピー機	800,000	措置費
紅葉寮	集会室屋根防水張替工事	660,000	冷凍庫(厨房)	500,000	措置費
			食器消毒保管庫	450,000	
			パソコン(3台)	480,000	
聖ヨゼフ寮	2.8KVA防音型インバーター発電機	407,000			施設整備等積立 資産取崩を充当
	0.9KVA防音型インバーター発電機	147,400			
	電気錠工事一式	700,000			
ケアハウスか おり	エレベーター増設工事	60,000,000			拠点区分間繰入金を充当

保育所

令和6年度 拠点別施設整備等予定一覧

No.2

施設名	施設整備	予定額	備品	予定額	財源等
宮崎 ドンホスコ保育園	非常通報装置取替	500,000			委託費 保育所施設・設備 整備積立資産取 崩を充当
	2階テラスゴムチップ補修工事	850,000			
	遊具塗装	500,000			
	外階段補修工事	700,000			
	畳・ござ取替工事	650,000			
				0	
松本 ドンホスコ保育園	空調機更新工事	5,500,000			委託費
				0	
かおり保育園	聖堂壁一部クロス張替工事	109,000	第三者評価受審	500,000	委託費
聖アンナの園	外部向け掲示板	300,000			委託費
	プレハブ倉庫	100,000			
				0	
めぐみの聖母 保育園	既存手すり撤去及び窓手すり新設工事	399,300	スチームコンベクションオープン	1,540,000	委託費 保育所施設・設備 整備積立資産取 崩を充当
	植木剪定	381,100	パソコン一式(職員用)	250,000	
	トイレ便器及び排水管洗浄	200,000			
	テント骨組み設置・張替及び支柱 補強工事	1,900,000			
笠利聖母保育園	遊具・門のペンキ塗り	150,000			委託費
	倉庫2棟屋根修理	200,000			
	遊具の整備	800,000			
	コピー機購入	800,000			
				0	
親愛園				0	
聖心保育園			LED電気への交換工事	5,000,000	委託費
			厨房職員休憩室空調機更新工事	400,000	

令和 6 年度 地域における公益的な取組

別紙 2-3

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
乳児院 つぼみの寮 (東京)	保育養成校実習受け入れ	実習生の受け入れによる福祉人材育成	養育室
	地域子育て相談支援	子育て相談メール・電話連絡	家庭支援専門職
	カリタスふれあいフェスタ	退所児童・職員・地域との交流支援	園庭・駐車場
	寄付型自動販売機の設置	小児がんの子どもたちへの寄付支援	敷地内
	つぼみサロン	里親子の交流・アフター支援	コミュニティ広場
乳児院 つぼみの寮 (宮崎)	なかよしタイム (子育てサロン)	無料・または低額による親子サロン育児相談	地域交流スペース
	ひまわり広場	親子の遊びスペース (室内) の無料開放	地域交流スペース
	実習生の受け入れ	福祉人材の育成	各部屋
	夕涼み会 (青葉地区と合同共催)	町内会と合同にて夕涼み会	カリタスの園
	子育て応援フェスティバル	フェスティバル (県主催) への参加・協力	宮交シティ
児童養護施設 小百合の寮	実習生の受け入れ	年間 45 名の実習生の受け入れによる福祉人材の育成	各ホーム
	車いすの貸出	杉並社協より 1 台預かり無料貸出事業の実施	杉並区
	CSP 親講座	子育て支援として保護者に CSP 幼児版講座提供	親子訓練室
児童養護施設 竹の寮	実習生の受け入れ	実習や研修生などの受け入れによる人材の育成	各ホーム
	里親登録実習の受け入れ	里親登録のための実習受け入れ	各ホーム
	里親サロン	地域の里親さんを施設に招き情報交換会、子育てに関する助言	ホールまたはファミリールーム
	竹の寮卒園生への支援	かおり友の会竹の寮支部の開催 各種相談・訪問・見守り	ホール及び面会室
	夕涼み会	地域の方を施設に招き、盆踊り、花火大会 模擬店等で地域交流	園庭
	竹の寮バザー	敷地内を開放し、品物を超格安で提供し、 ゲームや模擬店などで地域交流を行う	園庭
	オレンジリボンたすきリレー	オレンジリボンをたすきに仕立て、リレーしながら走ることにより、子ども虐待防止への県民の関心を高める	宮崎県沿線
	歩こう会	地域の子供たちと共に、竹の寮から臨海公園まで 7 km を歩き、到着後ゲームなどをして交流を深める	臨海公園
児童養護施設 白百合の寮	実習生受入れ・里親希望者への実習受入れ	実習や研修生などの受け入れによる福祉人材の育成 実習生⇒年間 8 名程度 里親実習⇒年間 10 名程度	本園
	園主催行事に地域の方々を招待する	サマーフェスティバル・バザー	本園
	奄美市要保護対策協議会 龍郷町要保護対策協議会	責任者会⇒年 2～3 回 実務者会議⇒年 2～3 回	奄美市役所 龍郷町役場

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	外部ケース会議	家庭支援・主任・担当者が各種ケース会議（奄美市主催の保護者の担当者等）に参加し実情説明・協議・対策を話し合う	奄美市役所 龍郷町役場 関係機関
	里親制度促進事業	① 児童相談所の担当職員と共に各市町村（離島も含む）へ出張説明会 ② 福祉大会や市の行事にてチラシの配布 ③ 特設ブース設置・説明 ④ 里親認定会議の役員 ⑤ 里親サロン開催 ⑥ レスパイト事業 ⑦ 里親家庭訪問指導	内容によって 開催場所が違う
	施設退所者への支援	① 施設退所後の資格取得支援（手続きと一緒に寄り添う）各種サポート支援者との継続的なケース会議・連絡相談 ② 各種学校卒業までの様々な生活・相談支援 ③ 生活・仕事に関する相談・自立支援（必要なら生活費支援）	本園
	奄美市ショートステイ事業 龍郷町ショートステイ事業	奄美市のショートステイ受け入れ 龍郷町のショートステイ受け入れ	奄美市 龍郷町
	AED の設置	施設に AED を設置し地域の方にも利用してもらおう	白百合の寮
児童養護施設 天使育児園	実習生・ボランティアの受け入れ	実習生等の受け入れによる福祉人材の育成	各クラス
	施設退所者の継続的支援	要支援者に対する相談支援	本園または訪問先 もしくは関係機関
	地域交流バザー	地域住民向けのバザー開催	本園
	子ども会行事	北九州市、門司区の子ども会連合会の行事参加	子ども会指定場所 小倉城等
	里親登録実習の受け入れ	里親登録ための実習受け入れ	各クラス
	外部ケース協議参加	各種ケース協議に参加し支援を検討	市役所・区役所 子ども総合センター
	ショートステイ トワイライトステイ事業	要保護児童のショートステイ トワイライトステイ受け入れ	本園
養護老人ホーム 松の寮	ボランティア活動	シルバーボランティアの受け入れ 社会貢献と福祉人材の育成	施設内
	職場体験	職場体験の受け入れ 社会貢献と福祉人材の育成	施設内
	多目的ホール開放	地域交流の場の提供 社会貢献	多目的ホール

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	生計困窮者に対する相談援助	<p>* 生計困窮や様々な生活課題を抱える人々に対し、相談員Ⅷ〈コミュニティソーシャルワーカー「CSW」〉が市町村社会福祉協議会民生委員等と連携・協働しながら自立に向けた支援を行う</p> <p>* 経済的援助（現物給付）の実施。公的制度や福祉サービス等による支援が受けられず、逼迫した生活困窮状況にあり、他に支援する手段がなく支援の実施により一定の生活の安定が見込める場合、社会福祉法人の施設長の決定により 10 万円を限度として「経済的援助」（現物支給）による支援を行う</p>	地域
養護老人ホーム 紅葉寮	行事・バザーの開催	地域老人会をクリスマス会に招き、交流してニーズ等を把握する。 地域住民に開放し、相談しやすい関係の構築を図る	施設
	実習生の受け入れ	実習生等の受け入れによる福祉人材の育成	施設
	クラブ・体操への招待	地域の高齢者を対象にクラブや健康体操へ招待し生きがいがづくり、介護予防に努める。	施設
	災害時に備えた地域のコミュニティづくり	地域の防災訓練に参加し、地域住民と連携した防災体制の構築を図る。 備蓄食品の相互支援体制への加入	北中公民館
養護老人ホーム 聖ヨゼフ寮	実習生の受け入れ	福祉人材育成	施設 1. 2階
	山梨ダルク社会復帰訓練	園庭清掃・小作業	園庭・園内
	災害時の相互協力	地域住民との総合訓練	園庭・集会室
	喫茶・バザーの開催	地域との連携強化	食堂・集会室
	契約入所	生活困窮者住居提供	施設居室
ケアハウス かおり	地域への貢献	三重・そとめ地域包括支援センターと連携し、その活動に参加・協力する さくらの里教会の清掃協力	施設・地域 桜の里教会
	『こども 110 番の家』への協力	地域の子供たちを守り育てるために、三重小学校育友会の『こども 110 番の家』事業に協力する	施設・地域
	地域の方々との交流	地域の行事や施設の行事を通して交流する	施設・地域
ドンボスコ 保育園（宮崎）	実習生の受け入れ	実習生やインターンシップ研修生の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	図書の貸出	図書コーナーでの絵本の貸出	本園
	園庭開放	（土）午前中の園庭開放	本園
	子育て相談	乳児の病気や育児、離乳食等特別支援についての看護師・保育士への相談	本園

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	地域交流	高齢者施設（3回）地域の盆踊り・運動会 敬老会・コミセン祭りへの参加	各施設・場所
	美化活動	いつも散歩している遊歩道の清掃 近隣の美化活動を通しての地域貢献	遊歩道・近隣
	エコを通しての地域活動	段ボール・古紙・ペットボトルキャップ・ 廃油の回収。活動内容の掲示や園だよりで の報告	掲示板 回覧板
ドンボスコ 保育園（松本）	実習生の受け入れ	福祉人材の育成	本園
	一時預かり事業	地域の子育て支援	
	職場体験学習の受け入れ	福祉人材の育成	
	緊急災害時の避難所	災害協力	
かおり保育園	保育実習	保育士養成校からの依頼を受け実施。学生 の指導を行う。	各年齢クラス
	中学生職場体験受け入れ	多摩市内の中学校から2年生の生徒を受け 入れ。子どもと遊んだり保育士の手伝い	各年齢クラス
	ボランティア	夏休み期間を利用し保育の手伝い	本園
	ひなたぼっこ	地域子育て支援として未就園児の親子を対 象に歌や絵本、ふれあい遊び、制作を行う イベント	本園ホール
	離乳食試食会	0歳児とその親子対象。月齢ごとの形態に 合わせて提供し相談に対してアドバイス	本園ホール
	園庭開放	毎週火曜日、木曜日の午前中に実施。園児 や職員とも交流を行う	本園園庭
聖アンナの園	各種ボランティア・実習生 の受け入れ	職場体験や実習生の受け入れによる福祉人 材の育成	本園
	赤い羽根募金活動	ゆり組・ばら組の募金活動	大船駅東口
	ハピネス保育室との交流	運動会・1日動物村・クリスマス会のリハー サル・観劇への招待	本園
	各行事への招待	近隣の人たちや知人を行事に変更	本園
	環境整備	年長と一緒に道路の掃除	
	園庭開放	掲示にて開放のお知らせ・遊具の提供	園庭
	子育て相談	見学者への案内と説明・子育てについての相談	本園
笠利聖母保育 園	実習生の受け入れ	実習生・体験学習・地域施設学習受け入れ 等による福祉人材育成	各クラス
	一時保育・短時間保育	家庭のニーズに合わせ必要時間契約の中で 乳幼児を預かる子育て支援	各クラス
	ボランティアの受け入れ	申請者の時間・内容を確認し、年齢・体力に 見合った仕事内容で協力頂く。	園舎内外

施設名	取組名称	取組内容	取組の実施場所
	災害時避難所指定	奄美市の要請に応じ、災害時の避難受け入れ所として施設を開放する。 〔笠利の家グループホームと提携を結び、保育室の一部屋提供する〕	必要スペース
	児童の遊び場所・情報開示	保育の中で遊びに行った場所の環境や子ども達の遊びの様子など SNS で発信し、保護者や未就園児保護者に知らせる。	SNS
	園庭開放	親子で自由に遊んでいただけるように園庭の開放日を設定し、掲示板や SNS で知らせる。保育の様子等も覗いてもらう事で、地域への保育の透明性を図る。	園庭
めぐみの聖母 保育園	実習生受け入れ	実習や研修等の受け入れによる福祉人材の育成	本園
	一時預かり	保育園利用者以外で保育が利用できない時に支援する	
	小学校との連携	授業参観や年長児の運動会参加等	小学校
	地域との交流	行事に招待する	本園
	市町村関係機関との情報共有	専門機関への相談、情報等を保護者へ提供	本園
親愛園	実習生の受け入れ	実習の受け入れによる保育士育成	各保育室
	中学生体験学習	保育士の就業体験	
聖心保育園	一時預かり保育	一時的に保育が必要な子どもの保育	本園
	園庭開放	地域の親子の園庭利用とその案内・相談	
	家庭支援	保健福祉課との連携による園児の家庭支援	
	実習生の受け入れ	実習生、中高生の職場体験受け入れ	
	こども 110 番のいえ	こどもの緊急避難所的な役割（保護・連絡）	